

富士山ごみ減量大作戦

静岡県では五合目より下の山麓道路わきに投棄されたごみが富士山的美観を損ねているとして、2006年から県民の環境意識の啓発と併せてごみ拾いを行っています。ふじさんネットワーク会員もボランティアとして実施当時から参加者を募り、ごみ拾いを行ってまいりました。

2012年度に富士山の日協賛事業として実施した富士山ごみ減量大作戦から、ふじさんネットワーク、静岡県、地元市町、静岡第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会、(株)三井エンタープライズとの共催で実施するようになりました。以降、毎年2〜3回実施しており、現在は募集を始めると数日で定員に達する大人



2011年 ごみ減量2月

気の事業となつていきます。

事業開始当初と比較し、富士山麓の道路わきに投棄されているごみは少なくなり、これまでの活動に参加していただいた皆様への感謝と、活動を継続する大切さを実感します。今後も富士山的美観維持のための活動を継続してまいりますので、変わらない御協力をお願いいたします。

2018年 ごみ減量10月



2024年 ごみ減量6月集合

NEWS × COLUMN

外来植物撲滅大作戦

富士山世界文化遺産登録への気運高まる2013年に、静岡県が富士山麓の植生、登山道の調査を行ったところ、来訪者の多い道路周辺で外来植物が発見されました。特定外来植物は発見されなかったものの、在来植物への影響が懸念されるため、2014年から、植物の専門家の指導のもと、ふじさんネットワークと静岡県の共催で、ボランティアによる外来植物除去活動「外来植物撲滅大作戦」を開始しました。

国道469号沿いを中心に、西臼塚駐車場、高鉢駐車場、水ヶ塚駐車場、富士宮口五合目、御殿場口新五合目、須走口五合目で除去活動を行っており、これまでに



2014年 外来植物撲滅大作戦

300人以上の参加がありました。外来植物の侵入・蔓延防止のためには定期的・継続的な活動が必要です。今後も富士山の外来植物撲滅のための活動を継続してまいりますので、変わらない御協力をお願いいたします。

2017年 外来植物撲滅大作戦



2024年 外来植物撲滅大作戦